

平成25年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 エービーシー・マート
 コード番号 2670 URL <http://www.abc-mart.co.jp/ir/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野口 実
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 小島 穰

TEL 03-3476-5452

四半期報告書提出予定日 平成24年7月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年2月期第1四半期の連結業績(平成24年3月1日～平成24年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第1四半期	39,753	10.8	8,369	12.8	8,254	14.2	4,665	29.9
24年2月期第1四半期	35,875	8.7	7,419	△0.5	7,230	0.9	3,590	△3.2

(注) 包括利益 25年2月期第1四半期 5,483百万円 (28.9%) 24年2月期第1四半期 4,254百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第1四半期	61.97	—
24年2月期第1四半期	47.69	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年2月期第1四半期	125,721	95,988	76.1	1,270.42
24年2月期	120,203	92,236	76.5	1,221.02

(参考) 自己資本 25年2月期第1四半期 95,655百万円 24年2月期 91,935百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	—	19.00	—	23.00	42.00
25年2月期	—	—	—	—	—
25年2月期(予想)	—	22.00	—	23.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年2月期の連結業績予想(平成24年3月1日～平成25年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	74,400	6.7	14,690	5.4	14,790	11.9	8,446	21.0	112.17
通期	152,400	8.3	30,000	10.2	30,320	6.8	17,330	10.5	230.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、添付資料 4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年2月期1Q	75,294,429 株	24年2月期	75,294,429 株
25年2月期1Q	164 株	24年2月期	164 株
25年2月期1Q	75,294,265 株	24年2月期1Q	75,294,265 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 3ページ「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
(6) 重要な後発事象	11
決算データ資料	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(平成24年3月1日から平成24年5月31日まで)における事業環境は、消費動向は徐々に回復の兆しがみられましたが、ヨーロッパ経済に起因したアジアの景気減速や、国内での電力供給不足・消費増税・雇用・社会保障などの将来不安により、景況感は依然として先行き不透明な状態にあります。

シューズ業界におきましても、震災をきっかけとしてライフスタイルの見直しやそれに伴う消費動向の変化に対応することが求められてきました。

このような状況下、当社グループは、お客様の様々なご要望に応えるべく、実需要とトレンドの両面を兼ね備えた、付加価値のある商品の開発と販売に努めてまいりました。当四半期においても地方郊外のロードサイドやショッピングセンターを中心に積極的な出店を行い、国内においては28店舗、子会社が展開する韓国においては9店舗、台湾においては1店舗、グループ合計で38店舗の新規出店を行いました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における連結業績は、売上高は前年同期比10.8%増の397億53百万円、営業利益は前年同期比12.8%増の83億69百万円、経常利益は前年同期比14.2%増の82億54百万円、四半期純利益は前年同期比29.9%増の46億65百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 日本

商品面につきましては、高付加価値商品の提案を軸に、カテゴリー毎にそれぞれのニーズに沿った商品展開を行いました。昨年は震災後セールスの打ち出しを強め、売上の回復を図りましたが、当四半期については、テレビCMでファッション雑誌とタイアップした商品を効果的に打ち出す販促を行い、プロパー価格での販売を戦略的に実施したことにより、客単価が上昇しました。

店舗展開におきましては、引き続き既存商業施設のリニューアルに伴う新規出店やロードサイド店舗の出店を積極的に実施しております。当四半期で28店舗の出店を行い、当四半期末における国内店舗数は676店舗(閉店2店舗)となりました。当四半期においては、都心部に大型旗艦店を2店舗出店いたしました。既存店においても、引き続き増床を含めた改装を戦略的に進めております。

国内店舗の売上高増収率につきましては、全店で前年同期比12.2%増、既存店で前年同期比1.8%増となりました。

これらの結果、日本における売上高は前年同期比12.4%増の348億71百万円、営業利益は前年同期比23.1%増の80億66百万円となりました。

② アジア

アジアにつきましては、韓国の連結子会社ABC-MART KOREA, INC. (12月決算)が9店舗出店(2店舗閉店)し、当第1四半期末時点(平成24年3月31日)で112店舗となりました。同子会社の売上高は前年同期比12.3%増の639億34百万ウォン、営業利益は前年同期比49.3%減の45億85百万ウォンとなりました。なお、円ベースでの売上高は、為替が円高に推移したことから、前年同期比3.7%増の44億69百万円、営業利益は前年同期比53.2%減の3億20百万円となりました。

台湾の連結子会社ABC-MART TAIWAN, INC. (12月決算)につきましては、1店舗出店し、当第1四半期末時点(平成24年3月31日)で8店舗となりました。同子会社の売上高は、現地の消費環境の悪化により前年同期比18.1%減の4億87百万円、台湾ドルベースでは前年同期比13.2%減の1億83百万台湾ドルとなりました。

これらの結果、アジアにおける売上高は前年同期比1.1%増の49億56百万円、営業利益は前年同期比65.7%減の2億97百万円となりました。

品目別販売実績

当第1四半期連結累計期間における品目別の販売実績は以下のとおりであります。

品目別	前第1四半期連結累計期間 (千円)	当第1四半期連結累計期間 (千円)	前年同期比(%)
スポーツ	19,282,750	20,694,080	7.3
レディース	4,392,515	5,310,035	20.9
レザーカジュアル	4,905,728	5,251,615	7.1
ビジネス	2,933,768	3,244,589	10.6
キッズ	1,923,680	2,119,765	10.2
サンダル	514,621	632,522	22.9
その他	1,922,384	2,500,552	30.1
売上高合計	35,875,449	39,753,165	10.8

- (注) 1 上記金額には、消費税等は含まれておりません。
2 上記金額は、日本及びアジアの合計で表示しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

流動資産合計は、前連結会計年度末に比べ38億36百万円増加し、765億40百万円となりました。主な要因は、法人税及び配当金の支払等による現金及び預金の減少15億43百万円、商品の増加32億99百万円等によるものであります。

固定資産合計は、前連結会計年度末に比べ16億81百万円増加し、491億81百万円となりました。主な要因は、新規出店及び改装等に伴う有形固定資産の取得による増加9億87百万円及び敷金及び保証金の増加5億25百万円等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ17億65百万円増加し、297億33百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金の増加32億83百万円等によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ37億52百万円増加し、959億88百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の四半期純利益の計上による増加及び配当金の支払による減少等によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ15億58百万円減少し、404億32百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における営業活動による資金収支は、23億62百万円の収入(前年同期比87百万円収入増)となりました。この主な要因は、税金等調整前四半期純利益81億70百万円、減価償却費6億76百万円、売上債権の増加額18億65百万円、たな卸資産の増加額29億81百万円、仕入債務の増加額32億33百万円、及び法人税等の支払による支出58億32百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における投資活動による資金収支は、18億74百万円の支出(前年同期比45億76百万円支出減)となりました。この主な要因は、新規出店及び店舗改装等に伴う有形固定資産の取得による支出13億22百万円、及び敷金及び保証金の差入による支出9億16百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における財務活動による資金収支は、21億10百万円の支出(前年同期比143億53百万円支出増)となりました。この主な要因は、長期及び短期の借入金の純減少額3億92百万円及び配当金の支払による支出17億17百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績は概ね予定通りに推移しており、平成24年2月期決算短信(平成24年4月11日公表)において発表いたしました業績予想からの変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期連結会計期間の期首以降に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

(在外連結子会社の収益及び費用の本邦通貨への換算方法の変更)

在外連結子会社の収益及び費用については、従来、当該子会社の決算日の直物為替相場により円貨に換算しておりましたが、前第4四半期連結会計期間より期中平均為替相場により円貨に換算する方法に変更しております。

この変更は、為替相場の大幅な変動により、連結決算日の直物為替相場と期中平均為替相場が乖離する傾向が顕著になったこと及び在外連結子会社の収益が増加するなど在外連結子会社の重要性が増したことから、経営成績をより適切に表示することを目的に行ったものであります。

この変更により、従来の方によった場合に比べ、当第1四半期連結累計期間の売上高は190,063千円、営業利益は14,132千円、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ9,723千円及び9,067千円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	42,167,745	40,624,293
受取手形及び売掛金	2,563,312	3,864,174
商品	23,243,775	26,543,644
通貨オプション	1,200,314	1,012,681
繰延税金資産	1,004,547	1,008,914
その他	2,530,670	3,491,839
貸倒引当金	△6,337	△5,270
流動資産合計	72,704,028	76,540,277
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	17,984,882	19,358,427
減価償却累計額	△7,924,210	△8,308,936
建物及び構築物(純額)	10,060,671	11,049,491
車両運搬具及び船舶	449,483	444,177
減価償却累計額	△383,651	△384,390
車両運搬具及び船舶(純額)	65,832	59,786
工具、器具及び備品	3,139,826	3,470,450
減価償却累計額	△1,646,696	△1,838,020
工具、器具及び備品(純額)	1,493,130	1,632,430
土地	17,176,451	17,235,136
建設仮勘定	427,108	233,738
その他	7,672	8,240
減価償却累計額	△4,366	△5,265
その他(純額)	3,306	2,975
有形固定資産合計	29,226,500	30,213,559
無形固定資産		
のれん	964,553	966,542
その他	1,047,819	1,096,989
無形固定資産合計	2,012,373	2,063,532
投資その他の資産		
投資有価証券	94,891	86,166
関係会社株式	84,175	84,175
敷金及び保証金	14,331,988	14,857,053
その他	1,759,984	1,887,208
貸倒引当金	△10,000	△10,000
投資その他の資産合計	16,261,039	16,904,603
固定資産合計	47,499,913	49,181,695
資産合計	120,203,941	125,721,973

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,147,386	10,430,638
短期借入金	2,509,305	3,375,888
1年内返済予定の長期借入金	2,252,800	1,002,800
未払法人税等	6,513,447	4,095,971
賞与引当金	577,247	1,009,838
資産除去債務	14,308	1,572
設備関係支払手形	960,493	1,010,915
その他	3,707,188	4,499,652
流動負債合計	23,682,176	25,427,277
固定負債		
長期借入金	3,505,600	3,504,200
資産除去債務	133,454	158,009
通貨オプション	257,731	239,225
その他	388,830	404,902
固定負債合計	4,285,616	4,306,336
負債合計	27,967,792	29,733,614
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,482,930	3,482,930
資本剰余金	7,488,686	7,488,686
利益剰余金	82,402,496	85,336,377
自己株式	△522	△522
株主資本合計	93,373,591	96,307,472
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△5,746	△1,078
為替換算調整勘定	△1,432,324	△650,824
その他の包括利益累計額合計	△1,438,071	△651,903
少数株主持分	300,628	332,790
純資産合計	92,236,148	95,988,359
負債純資産合計	120,203,941	125,721,973

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年3月1日 至 平成23年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年5月31日)
売上高	35,875,449	39,753,162
売上原価	14,818,007	16,280,373
売上総利益	21,057,441	23,472,788
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	479,842	527,393
広告宣伝費	1,902,394	2,248,341
保管費	363,014	311,562
役員報酬及び給料手当	3,824,454	4,017,540
賞与	—	4,783
賞与引当金繰入額	384,688	447,738
法定福利及び厚生費	446,402	496,892
地代家賃	3,327,107	3,816,284
減価償却費	600,202	676,371
水道光熱費	306,389	407,866
支払手数料	560,025	666,555
租税公課	126,127	157,641
貸倒引当金繰入額	8,845	—
のれん償却額	109,639	64,270
その他	1,198,617	1,260,462
販売費及び一般管理費合計	13,637,752	15,103,704
営業利益	7,419,688	8,369,084
営業外収益		
受取利息	5,727	8,949
為替差益	105,467	20,553
貸貸収入	102,769	97,286
広告媒体収入	15,940	14,700
その他	24,207	31,652
営業外収益合計	254,111	173,141
営業外費用		
支払利息	30,470	16,396
貸貸費用	47,946	58,423
デリバティブ評価損	335,685	169,126
その他	29,213	43,402
営業外費用合計	443,316	287,348
経常利益	7,230,483	8,254,877
特別利益		
固定資産売却益	—	535
特別利益合計	—	535

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)
特別損失		
固定資産売却損	—	343
固定資産除却損	44,476	36,603
減損損失	322,296	48,372
商品廃棄損	38,892	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	508,802	—
災害による損失	46,768	—
特別損失合計	961,236	85,319
税金等調整前四半期純利益	6,269,246	8,170,093
法人税、住民税及び事業税	2,646,416	3,502,837
法人税等調整額	△564	△5,310
法人税等合計	2,645,852	3,497,526
少数株主損益調整前四半期純利益	3,623,394	4,672,566
少数株主利益	32,728	6,916
四半期純利益	3,590,665	4,665,649

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,623,394	4,672,566
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,210	4,667
繰延ヘッジ損益	5,759	—
為替換算調整勘定	627,865	806,745
その他の包括利益合計	631,413	811,412
四半期包括利益	4,254,808	5,483,978
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,212,710	5,451,817
少数株主に係る四半期包括利益	42,097	32,161

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年3月1日 至 平成23年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	6,269,246	8,170,093
減価償却費	600,202	676,371
賞与引当金の増減額(△は減少)	384,400	431,778
貸倒引当金の増減額(△は減少)	9,507	△1,066
受取利息及び受取配当金	△5,727	△8,949
支払利息	30,470	16,396
為替差損益(△は益)	1,155	△23,272
有価証券評価損益(△は益)	—	16,582
デリバティブ評価損益(△は益)	335,685	169,126
固定資産除売却損益(△は益)	44,476	36,411
減損損失	322,296	48,372
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	508,802	—
売上債権の増減額(△は増加)	△1,894,902	△1,865,829
たな卸資産の増減額(△は増加)	△3,378,429	△2,981,350
仕入債務の増減額(△は減少)	3,352,216	3,233,036
その他	910,322	278,473
小計	7,489,723	8,196,172
利息及び配当金の受取額	3,237	6,860
利息の支払額	△23,396	△8,738
災害損失の支払額	△30,802	—
法人税等の支払額	△5,163,766	△5,832,170
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,274,995	2,362,123
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△829	—
有形固定資産の取得による支出	△2,518,261	△1,322,417
有形固定資産の売却による収入	—	4,978
無形固定資産の取得による支出	△31,378	△89,072
店舗撤去に伴う支出	△43,735	△19,249
貸付けによる支出	△64,500	△155,000
貸付金の回収による収入	25,068	19,920
子会社株式の取得による支出	△3,435,971	—
敷金及び保証金の差入による支出	△414,707	△916,169
敷金及び保証金の回収による収入	92,132	645,712
その他の支出	△63,999	△103,534
その他の収入	5,947	60,658
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,450,234	△1,874,172
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	4,428,953	859,056
長期借入れによる収入	10,000,000	—
長期借入金の返済による支出	△1,400	△1,251,400
配当金の支払額	△2,183,533	△1,717,190
その他	△692	△695
財務活動によるキャッシュ・フロー	12,243,326	△2,110,229
現金及び現金同等物に係る換算差額	45,199	63,398
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	8,113,287	△1,558,880
現金及び現金同等物の期首残高	38,568,560	41,990,939
現金及び現金同等物の四半期末残高	46,681,847	40,432,059

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

(米国LaCrosse社の買収について)

当社は、米国NASDAQ市場に上場している米国の靴製造販売会社であるLaCrosse Footwear, Inc. (本社：米国オレゴン州、以下「ラクロス社」と、当社の米国子会社による現金による株式公開買付け及びそれに続く現金を対価とする合併を通じてラクロス社を買収することについて、平成24年7月6日(米国西部時間2012年7月5日)付でラクロス社と合意いたしました。

1. 本買収の意義

- (1) 当社グループはDanner (R)、LaCrosse (R) というポジションの高い二つのブランドをそのポートフォリオに加えるとともに高い技術力を持つ生産基盤を活用することが可能になります。
- (2) 従来から協力関係のある欧州、アジアの協力工場との技術提携等川上部門を強化することで、新しい付加価値を「ABC-MART」のお客様に提供することが期待できます。
- (3) 北米、欧州にも当社グループの拠点ができることになり、今後、「ABC-MART」の出店を含めたグローバル展開に資すると期待できます。

2. ラクロス社の概要

- | | |
|------------------|------------------------------------|
| (1) 商号 | LaCrosse Footwear, Inc. |
| (2) 事業内容 | 業務用及びアウトドア向けの靴の製造開発及び販売 |
| (3) 所在地 | 17634 NE AIRPORT WAY, PORTLAND, OR |
| (4) 主な拠点 | 米国、カナダ、デンマーク、中国 |
| (5) 売上高(米国会計基準) | 131,321千米ドル(2011年12月期) |
| (6) 営業利益(米国会計基準) | 5,535千米ドル(2011年12月期) |

3. 本買収の概要

- | | |
|----------------------|----------------------------|
| (1) 本公開買付け実施者 | 米国にて設立した買収目的子会社(100%出資SPC) |
| (2) 本公開買付け対象会社 | LaCrosse Footwear, Inc. |
| (3) 株券等の種類 | 普通株式 |
| (4) 買付価格 | 1株当たり20米ドル |
| (5) 本買収に要する資金 | 約1億38百万米ドル |
| (6) 本買収による株券等保有割合の異動 | |
| | 本買収前の保有割合 0% |
| | 本買収後の保有割合 100% |

4. 当社の業績への影響

本買収が成立した場合、ラクロス社は当社の連結子会社となります。これに伴う当社の業績に与える影響については、本買収終了後、必要に応じ、速やかに開示いたします。

2013年2月期 第1四半期 決算データ資料

(期間: 2012年3月1日~2012年5月31日)

1. 連結経営成績

(単位:百万円,%)

	前年同四半期 (2012年2月期第1四半期)			当四半期 (2013年2月期第1四半期)		
	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比
売上高	35,875	100.0	8.7	39,753	100.0	10.8
売上総利益	21,057	58.7	9.0	23,472	59.0	11.5
販管費合計	13,637	38.0	14.9	15,103	38.0	10.7
営業利益	7,419	20.7	▲0.5	8,369	21.1	12.8
経常利益	7,230	20.2	0.9	8,254	20.8	14.2
税引後当期純利益	3,590	10.0	▲3.2	4,665	11.7	29.9

(参考)

(単位:百万円,%)

	前年中間期 (2012年2月期中間期)			当中間期(計画) (2013年2月期中間期)		
	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比
売上高	69,722	100.0	14.1	74,400	100.0	6.7
売上総利益	40,510	58.1	13.6	43,200	58.1	6.6
販管費合計	26,567	38.1	16.9	28,510	38.3	7.3
営業利益	13,942	20.0	7.7	14,690	19.7	5.4
経常利益	13,219	19.0	5.9	14,790	19.9	11.9
税引後当期純利益	6,978	10.0	▲7.9	8,446	11.4	21.0

2. 単体経営成績

(単位:百万円,%)

	前年同四半期 (2012年2月期第1四半期)			当四半期 (2013年2月期第1四半期)		
	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比
売上高	30,999	100.0	7.0	34,803	100.0	12.3
売上総利益	18,512	59.7	7.8	21,133	60.7	14.2
販管費合計	11,949	38.5	13.6	13,195	37.9	10.4
営業利益	6,563	21.2	▲1.3	7,937	22.8	20.9
経常利益	6,448	20.8	▲4.0	7,886	22.7	22.3
税引後当期純利益	3,093	10.0	▲18.4	4,445	12.8	43.7

(参考)

(単位:百万円,%)

	前年中間期 (2012年2月期中間期)			当中間期(計画) (2013年2月期中間期)		
	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比
売上高	60,076	100.0	11.2	64,520	100.0	7.4
売上総利益	35,444	59.0	11.3	37,970	58.8	7.1
販管費合計	23,000	38.3	13.0	24,620	38.2	7.0
営業利益	12,443	20.7	8.3	13,350	20.7	7.3
経常利益	11,825	19.7	▲1.2	13,640	21.1	15.3
税引後当期純利益	6,053	10.1	▲21.4	7,560	11.7	24.9

3. 国内店舗推移

	2012年2月期	2012年5月(第1四半期)		
	期末	出店	閉店	期末
路面店	83	1	1	83
商業ビル	100	1	0	101
S C	290	12	1	301
N S C	66	1	0	67
ロードサイド	70	12	0	82
アウトレット	41	1	0	42
計	650	28	2	676

4. ABC-MART KOREA経営成績

(単位:百万won,%)

	前年同四半期 (2011年12月期第1四半期)			当四半期 (2012年12月期第1四半期)		
	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比
売上高	56,917	100.0	33.6	63,934	100.0	12.3
売上総利益	30,057	52.8	35.6	30,999	48.5	3.1
販管費合計	21,007	36.9	24.5	26,414	41.3	25.7
営業利益	9,050	15.9	71.2	4,585	7.2	▲49.3

(単位:百万円,%)

11.3実績 100w=7.57円	前年同四半期 (2011年12月期第1四半期)			当四半期 (2012年12月期第1四半期)		
	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比
売上高	4,308	100.0	22.9	4,469	100.0	3.7
売上総利益	2,275	52.8	24.7	2,166	48.5	▲4.8
販管費合計	1,590	36.9	14.5	1,846	41.3	16.1
営業利益	685	15.9	57.5	320	7.2	▲53.2

*ABC-MART KOREAは12月決算であります。

5. ABC-MART KOREA店舗推移

	2011年12月期	2012年3月(第1四半期)		
	期末	出店	閉店	期末
直営店	95	8	2	101
百貨店	10	1	0	11
計	105	9	2	112

*ABC-MART KOREAは12月決算であります。